

## 第 30 回天ヶ瀬ダム再開発事業景観検討委員会 議事要旨

開催日時：平成 30 年 3 月 6 日（火）9：55～11：40

開催場所：宇治市産業会館 3 階会議室

委員：吉田委員長、山本委員、中村委員、吉水委員、野田委員代理、澤田委員、  
亀田委員代理 以上敬称略

事務局：琵琶湖河川事務所

### [審議概要]

天ヶ瀬ダム再開発事業によるトンネル式放流設備（流入部、導流部、ゲート室部、減勢池部）及び白虹橋の建設工事およびこれに伴う付替道路や地形改変とその復旧等について、これまでの委員会での指摘事項に対する報告のほか、今後の設計や施工の方向性などについて、VRCG や模型を活用し、対象施設周辺の景観を様々な角度・視点からご覧頂き、景観的な観点から各委員より意見及び助言を頂いたものである。

- (1) 規約の変更について
- (2) 第 29 回委員会議事要旨の確認
- (3) 議事
  - ① 工事進捗状況について 【報告】
  - ② 緑化について 【意見聴取】
  - ③ 付け替え林道中腹のコア倉庫について 【意見聴取】
  - ④ 金井戸谷川について 【意見聴取】
  - ⑤ 流入部について 【報告】
  - ⑥ ゲート室部について 【報告】
  - ⑦ 吐口部点検孔について 【報告】
  - ⑧ 旧橋右岸橋台部のダム見通しについて 【報告】
  - ⑨ 市道嵩上げについて 【報告】
  - ⑩ VRCG による確認 【確認】
  - ⑪ 広報活動について 【確認】

### [議事概要（総括）および対応方針]

- (1) 規約の変更
  - ・委員 2 名の変更について、了承された。
- (2) 第 29 回委員会議事要旨の確認
  - ・了承された。
- (3) 議事
  - ① 工事進捗状況について 【報告】
    - ・意見など特になし。

## ②緑化について【意見聴取】

- ・(提案1) 植生目視調査の実施間隔については、意見など特になく了承された。
- ・(提案2) ナンキンハゼの対応について、吉田委員長から、「繁茂すると目立ってくるので風景的によくない」との意見をいただいた。事務局から、「まず詳細な調査をして、将来的にどういう木が増えるかを予測した上で方針を決定する」という回答を行った。今後、調査結果をもとに、引き続き相談することで了承された。
- ・(提案3) 流入部のソメイヨシノの樹勢回復について、野田委員から「道路利用の安全確保の観点から提案通り上部伐採がよい」との意見を伺った。また吉田委員長からも「上部を切って十分消毒を行い、その上で下の部分の良好な枝を残して選定することで良い」との意見をいただき了承された。

## ③付け替え林道中腹のコア倉庫について【意見聴取】

- ・吉水委員から、「視点場から目立たないように、コア倉庫手前に植栽を行ったほうがよい」との意見をいただいた。事務局から、「提案資料に示している緑化案を説明」し、了承された。

## ④金井戸谷川について【意見聴取】

- ・ボックスカルバート上の道路（現在管理用通路）について、山本委員から、「将来車両の通行を予定しているか」質問をいただいた。加えて「枯れているソメイヨシノの復活を行い、歩行者専用の道路とすることが望ましい」との意見をいただいた。これに対し、事務局から、「現状の勾配、幅員では道路認定の取得が困難なため、歩行者に限った供用を利活用も含め宇治市と検討する」旨の回答を行った。
- ・吉田委員長から「ボックスカルバートの内側が他の石張り面と比べ白くて目立つ」との意見をいただいた。これに対し、事務局から、「今後仕上げを検討する」と回答を行った。

## ⑤流入部について【報告】

- ・意見など特になく了承された。

## ⑥ゲート室部について【報告】

- ・意見など特になく了承された。

## ⑦吐口部点検孔について【報告】

- ・野田委員から、「点検孔入り口から一般の人が入らないような対策があるか」との質問をいただいた。これに対し、事務局から、「入り口にドアを設置予定であり、色彩等について検討中である」旨の回答を行った。
- ・吉田委員長から、「点検孔前の植栽を増やす計画があるか」との質問をいただいた。これに対し、事務局から、「設置できる盛土量の関係で、下流側には築山を配置して、多少背の高い樹木を配置予定である」旨の回答を行い了承された。
- ・吉田委員長から「点検孔のサイズ」について質問を頂いた。これに対し、事務局から「詳細設計の結果を、次回委員会で報告する」旨の回答を行った。

⑧旧橋右岸橋台部のダム見通しについて【報告】

- ・意見など特になく了承された。

⑨市道嵩上げについて【報告】

- ・意見など特になく了承された。

⑩VRCGによる確認【確認】

- ・左岸嵩上げについて、吉田委員長から「歩車道境界の防護柵設置の有無」について質問をいただいた。これに対し、事務局から、「今後必要に応じて対策を考える」旨の回答を行った。

⑪広報活動について【確認】

- ・意見等特になし。

(4) 今後の予定

- ・次年度は今年度と同様、現地視察と委員会の開催を予定している。

以上